

病害虫防除技術情報第 7 号

平成 24 年 6 月 15 日

三重県病害虫防除所

葉いもちの発生は 6 月第 4 週後半頃からと予想されます。
早期発見・早期防除に努めましょう。

1. 対象作物： イネ

2. 対象病害虫名： いもち病（葉いもち）

3. 発生状況

1) 巡回調査圃場（6 月第 2 週）では、置き苗において発生が確認され、発生圃場率 1.3%（平年 0.7%・全調査圃場に対する割合）と、平年よりもやや多い状況です。また一部の地域では、5 月の育苗期間中に苗いもちが発生しています。

2) 昨年 8 月の巡回調査では、穂いもちの発生圃場率 35.3%（平年 12.3%）、発病穂率 0.5%（平年 0.1%）と多発しており、本年は環境中の菌密度が高いと予想されるため注意が必要です。

3) いもち病発生予測支援システム（プラスタム）によると、感染好適条件が南伊勢で 6 月 10 日、熊野新鹿で 6 月 12 日、桑名・四日市・亀山・小俣で 6 月 13 日に現れたため（表）、6 月第 4 週後半以降、本田で発病が確認され始めると予想されます。

4) 週間天気予報（6 月 14 日・名古屋地方气象台発表）によると、向こう 1 週間は雨の日が多く、降水量は平年より多い見込みです。今後の気象状況に注意してください。

表 いもち病発生予測支援システム(プラスタム)による葉いもち発生時期の予測

2012年	桑名	四日市	亀山	津	上野	粥見	小俣	南伊勢	鳥羽	紀伊長島	尾鷲	熊野新鹿
6/10	—	—	—	—	—	○	—	●	—	—	—	—
6/11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●
6/13	●	●	●	—	○	—	●	—	—	—	—	—

● :好適条件（葉いもち発生の好条件が全て満たされた。）

○ :準好適条件(葉いもち発生の条件が一部満たされた)

— :好適条件・準好適条件は満たされなかった。

凡例●で示された感染好適日から7～10日後に病斑が現れます。

4. 防除対策

1) 補植用置き苗は発生源となるので、すみやかに取り除いてください。

2) 圃場を見回り、早期発見、早期防除に努めましょう。

3) 葉いもち対象の予防剤は、感染好適条件が現れたため散布適期です。

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。